

6. 本市の教育と教育環境の整備について。

(2) マルチメディアデイジー教科書の活用状況について。

※現場が活用しやすいように、タブレット端末等、環境を整備してはどうか。

**【答弁】**

6. 本市の教育と教育環境の整備について。の(2)について、お答えいたします。

議員ご質問のマルチメディアデイジー教科書は、通常の教科書と同様のテキストや画像を使用し、子どもがテキストを読むときに音声を同期させるデジタル教材です。他にも、文字の拡大縮小ができたり、言葉のまとまりごとにハイライトされたりすることから、読み書きに障がいのある児童生徒等にとって、内容が読み取りやすくなる有益な教材であります。

本市の小中学校におきましては、支援学級や通級指導教室での音読の事前指導等でマルチメディアデイジー教科書の活用事例があります。また、本市作成の小学校社会科の副読本であります「わたしたちの富田林」および「わたしたちのくらし」について、マルチメディアデイジー化されたものを全小学校に配付し、マルチメディアデイジー教科書の活用を進めているところです。

また、平成28年度から毎年、夏季教職員支援研修において、個に応じた指導の手立てに関する研修を実施し、そのテーマにマルチメディアデイジー教科書の活用を取り上げているところでございます。

しかしながら、議員ご指摘のようにマルチメディアデイジー教科書などデジタル教材の活用にあっては、ICT機器にかかる環境整備を進める必要がありますことから、本市教育委員会といたしましては、ICT機器の計画的整備において、タブレット端末等の導入についても早期の実現に向けて研究を進めてまいりますとともに、引き続き個に応じた支援の推進に努めてまいります。